

平成 30 年度 地域おこし協力隊員活動報告

隠岐の島町役場 布施支所 五十嵐 杏美

1. SNS 発信、回覧

島暮らしの豊かさや、隠岐の美しい四季の移ろいを島外の方に知って頂くことを1番の目的に開設した「Shi. MA 日記—隠岐の島町布施—」の Instagram・Facebook ページ・Twitter を継続。主に Instagram の投稿及びストーリーを日々活用し、Facebook ページは Instagram を連動する形で投稿している。Twitter は必要に応じて時折使用する程度。昨年度から行っていた地域の方向けの回覧も、月 2 回(番外編がある場合はそれ以上)の発行を継続。

頻繁に発信しているので、布施出身の方や普段布施でお世話になっている方のご親戚などからも、お礼を伝えていただけることが何度もあり、予想していなかった波及効果を感じている。



2. PR イベント等への参加

(1) しまね U ターン I ターンフェア in 東京



(2) 離島移住計画主催 オンライン飲み会



3. 写真家招聘

下記 3 点の目的の元、プロとして活動されている写真家さんを、夏・秋・冬と 3 度にわたり招聘。

- ①【島暮らしの豊かさや、隠岐の美しい四季の移ろい】という、SNS 発信でテーマに掲げている部分をプロの方に切り取っていただき、宣伝効果を高めるため。
- ②日本と世界の各地を訪れている方にお越しいただき、私が感じている布施の魅力の客観的視点から確かめるため。また、その上で活性化へ向けた活動についてアドバイスをいただくため。
- ③布施の方たちに、【何もなくて不便な地域】を敢えて求める若者が、私以外にも多くいることを体感していただき、若者ニーズに応えられる地域づくりをしていくため。

3点ともある程度の達成はできたと思うが、①・③については目に見える成果を生んでいけるよう、今後も写真素材の活用を工夫して行っていく。

尚、お越しいただいたお二方とも、布施での暮らしや暮らす人たちに大きな魅力を感じていただけたようで、それぞれの活動の中でも布施のPRをしてくださった。期待以上の結果に、就任時から意識していた〈地域を編集しアテンドする力〉を身につけられているという自信にも繋がった。

夏：富松卓哉さん



地域の方々にもたくさんご協力していただきました。

秋・冬：角能里香さん



浄土ヶ浦祭り&布施の文化祭は準備～当日まで。



立志式の様子。



秋の写真展を布施地区3集落で開催。



4. 空き家活用

布施地区も、空き家については課題になっている。少しでも活用をして人が集まる拠点を作れないか、と自分に出来ることを考えて、【島暮らしとヨガのできる古民家 Dana の家】を作った。空き家活用のための改修等のハードルを少しでも下げて、何かやりたいと考えている方をサポートできればという想いの元、“なるべくお金をかけずに”という点を大切にしながら簡易宿所を整えた。

窓口担当者によって法律の見解が異なるという事実、島内での人脈が功を奏するという経験、通常は業者に任せる事案でも自分で出来ることがあるということなど、役立つ生きた情報を持っており、後に続きたいという人が出てきた際にはサポートしたい。

今年度は、ヨガのレッスンやちょっとしたイベント等でメインに使用し、写真家招聘事業では宿泊場所として無償提供した。

来年度は、暮らし体験ツアーの事業で無償提供する予定だが、定住に向けて利益も上げていきたいので、しっかり通常営業のお客さんも獲得できるよう、宣伝活動を積極的に行いたい。

5. 農体験ツアー協力

隠岐支庁農林局のさんから依頼があり、隠岐の島町農業再生協議会担い手育成部会事務局主催の農体験ツアーへ協力。

<協力内容>

- ・ 移住者としてのアドバイス
(ターゲット設定、ツアー内容など)
- ・ 募集チラシの写真提供
(写真家招聘事業で撮影いただいたもの)
- ・ 宿泊場所の提供、交流会のセッティング
- ・ 交流会への出席。
(隠岐の島での暮らしや地域おこし協力隊についてのお話)



6. その他

(1) 地域のみらいを考える学校 おき校～しまねソーシャルデザインスクール～

空き家活用にかかる費用をすべて自費で出しているため、一部助成金の申請をした。

初めてこのような助成金を活用したが、申請～実績報告まで丁寧なサポートをしていただけて大変有難かった。

(2) しまね協力隊ネットワークの隠岐地区連絡係を担当

8月に一度Webミーティングを行った。隠岐は物理的距離もあり、本土の方と連携を強めるのは難しいのが現実。個人的には、島根県全体のネットワークよりも隠岐4島での連携を強めることが大事だと思っているので、そのような動き方をしていると伝えた。また、ネットワークで開催している研修で何をすればいいかアイデアを求められたので、予算の使い方で悩んでいる方は多い気がする。そのレクチャーをしてあげては？自治体職員向けに協力隊への理解を深め活用する研修が必要なのでは？と提案。

隠岐支庁さんの方で、隠岐の協力隊事業や4島の連携について改善策を考えてくださっているそうなので、今後も可能な範囲で関わっていきたい。

(3) 記事の寄稿

- ・ OKINOSHIMA RAINBOW MAGAZINE

ものづくり学校の不可思議画廊さん発行のフリーマガジン。

- ・ Colocal

(株)マガジンハウスさんの地方に特化したWebメディア。

(5) 布施地区の行事参加

今年度は【あまり島外に出ない・他地区のボランティアはしないと決めたこと】と、【地域の方と仲良くなり呼んでいただけることが多くなったこと】が影響したためか、布施地区の行事へより多く参加することができた。

春から冬まで、小さなものから大きなものまで、様々なイベントや地域活動があるので、来年度も引き続き自分が力になれる部分を探りながら、積極的に参加していきたい。

- ・ 山祭り(3月31日、4月1日)
- ・ 岩倉神社例大祭(4月23日)
- ・ 春日神社例大祭(5月14日夜、5月15日)
- ・ 盆踊り(8月14日、15日)
- ・ 敬老会(卯敷：9月16日、布施：9月23日)
- ・ 運動会(10月8日)
- ・ 新嘗祭@春日神社(11月23日)
- ・ 浄土ヶ浦祭り(12月2日)
- ・ イルミネーション点灯式(12月8日)
- ・ わら細工教室(12月10日-13日)
- ・ 飯美の荒神さん(12月16日)
- ・ 元旦祭@春日神社(1月1日)
- ・ とんど(1月7日)
- ・ 立志式(2月2日)

